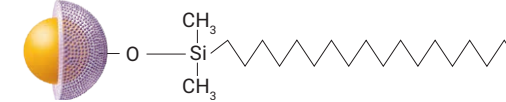
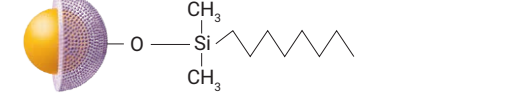
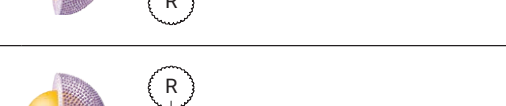
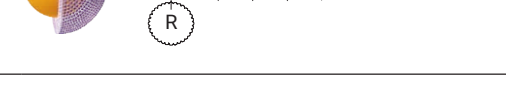
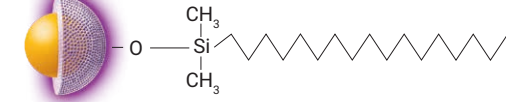
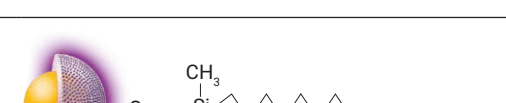
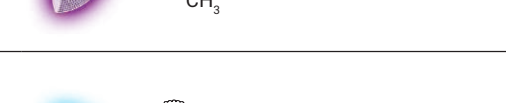
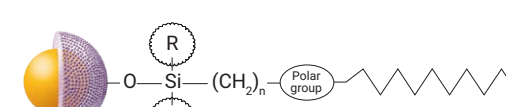
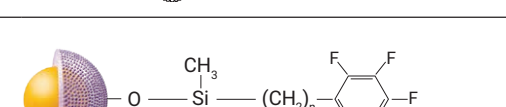
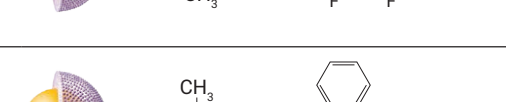
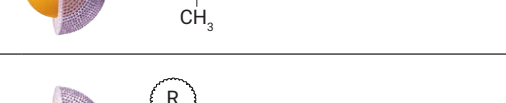
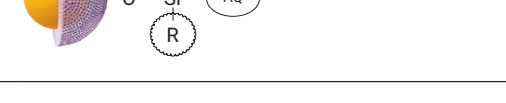
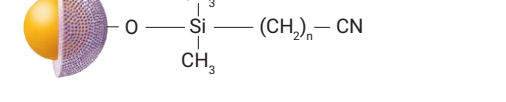
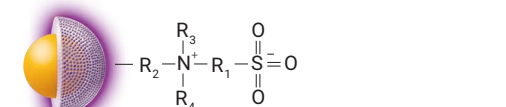
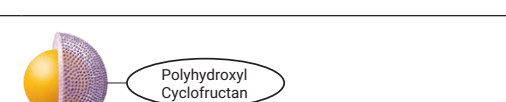
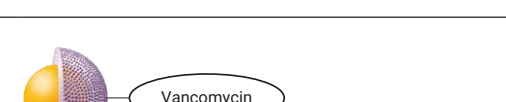


さらに充実した結合相と粒子サイズで
分離の課題を解決

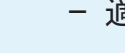
InfinityLab Poroshell 120 ファミリーは進化を続けてきました。
現在では 3 種類の粒子径および 20 種類の結合相で提供されています。
幅広い化合物を効率的に分離できます。



InfinityLab Poroshell 120	結合相	粒子径	ポアサイズ	温度上限	pH 範囲	エンドキャップ	カーボン量	表面積	USP 表記	利点とアプリケーション
EC-C18		1.9 μm, 2.7 μm, 4 μm	120 Å	60 °C	2.0–8.0	あり	10%	130 m2/g	L1	汎用 酸、塩基、中性化合物での優れたピーク形状と効率
EC-C8		1.9 μm, 2.7 μm, 4 μm	120 Å	60 °C	2.0–8.0	あり	5%	130 m2/g	L7	汎用 C18 と比べて疎水性物質のリテンションが低い
Aq-C18		2.7 μm	120 Å	90 °C	1.0–8.0	あり	非公開	130 m2/g	L1	分析困難な極性化合物のリテンションが向上すると同時に、非極性化合物を分離 100 % 水性移動相が使用可能および低 pH 安定性
SB-C18		1.9 μm, 2.7 μm, 4 μm	120 Å	90 °C	1.0–8.0	なし	9%	130 m2/g	L1	低 pH における優れた安定性 高酸性条件における優れたピーク形状
SB-C8		2.7 μm	120 Å	80 °C	1.0–8.0	なし	5.5%	130 m2/g	L7	低 pH における優れた安定性 C18 と比べて疎水性物質のリテンションが低い
HPH-C18		1.9 μm, 2.7 μm, 4 μm	100 Å	60 °C	2.0–11.0	あり	非公開	95 m2/g	L1	高 pH 対応の設計により非常に長い寿命を実現、特に高 pH 条件下で顕著 堅牢な性能と長寿命 EC-C18 と同等の選択性
HPH-C8		2.7 μm, 4 μm	100 Å	60 °C	2.0–11.0	あり	非公開	95 m2/g	L7	高 pH 対応 堅牢な性能と長寿命 C18 と比べて疎水性物質のリテンションが低い
CS-C18		2.7 μm	100 Å	90 °C	1.0–11.0	あり	非公開	95 m2/g	L1	異なる選択性で高 pH 対応 低イオン強度移動相条件下での塩基性化合物のピーク形状とサンプル数が向上
Bonus-RP		2.7 μm	120 Å	60 °C	2.0–8.0	あり	9.5%	130 m2/g	L60	C18 に対して異なる選択性 極基内包型基による特異的な選択性、100 % の水性条件で安定
PFP		1.9 μm, 2.7 μm, 4 μm	120 Å	60 °C	2.0–8.0	あり	5.1%	130 m2/g	L43	異なる選択性 極性および非極性対象化合物での優れたピーク形状 芳香族化合物とハロゲン化合物で固有の選択性
Phenyl-Hexyl		1.9 μm, 2.7 μm, 4 μm	120 Å	60 °C	2.0–8.0	あり	9%	130 m2/g	L11	芳香族基で異なる選択性 高非極性結合相では pi-pi 相互作用を利用
SB-Aq		1.9 μm, 2.7 μm, 4 μm	120 Å	80 °C	1.0–8.0	なし	非公開	130 m2/g	L96	異なる選択性 逆相 LC を使用した場合に極性化合物で優れたピーク形状とリテンションを実現 高水性条件（100 % の水を含む）で非常に高い安定性
EC-CN		2.7 μm	120 Å	60 °C	2.0–8.0	あり	3.5%	130 m2/g	L10	異なる選択性 逆相で使用して、極性および中極性化合物で異なる選択性を実現 順相で使用して、非極性対象化合物の優れたピーク形状とリテンションを実現
HILIC-Z		1.9 μm, 2.7 μm, 4 μm	100 Å	80 °C	2.0–12.0	なし	非公開	95 m2/g	L114	極性対象化合物 HILIC より、高極性または荷電化合物の優れたリテンションを実現 高 pH または高温での堅牢な性能
HILIC		1.9 μm, 2.7 μm, 4 μm	120 Å	60 °C	1.0–8.0	なし	NA	130 m2/g	L3	極性対象化合物 HILIC による極性化合物の優れたリテンション
HILIC-OH5		2.7 μm	120 Å	45 °C	1.0–7.0	非公開	非公開	130 m2/g	L86	極性対象化合物 フルクタン結合相により他の HILIC 相と異なる選択性を実現
キラル-V		2.7 μm	120 Å	45 °C	2.5–7.0	非公開	非公開	130 m2/g	L88	キラル分離 アミン、プロフェン、複雑な塩基性および中性化合物 逆相、極性イオン、順相、または極性有機モード
キラル-T		2.7 μm	120 Å	45 °C	2.5–7.0	非公開	非公開	130 m2/g	L63	キラル分離 ペータブロック、ヒドロキシル酸、アミノ酸、プロフェン、ベンゾジアゼピン、ヒダントイ 逆相、極性イオン、順相、または極性有機モード
キラル-CD		2.7 μm	120 Å	45 °C	3.0–7.0	非公開	非公開	130 m2/g	L45	キラル分離 刺激剤、殺菌剤、保護アミノ酸 逆相または極性有機モード
キラル-CF		2.7 μm	120 Å	45 °C	3.0–7.0	非公開	非公開	130 m2/g	NA	キラル分離 第一級アミン 極性有機または順相モード

注：HILIC-OH5 および 4 つのキラル相すべての圧力上限は 400 bar です。

使用するメソッドに最適な粒子の選択方法

UHPLC		1.9 μm : 最高の UHPLC 性能 – 最大圧力：1300 bar – 適合システム：Agilent 1290 Infinity II LC
HPLC or UHPLC		2.7 μm : 低圧での UHPLC 性能 – 最大圧力：600 bar (特に記載がない場合) – 適合システム：Agilent 1260 Infinity II LC または Agilent 1260 Infinity II Prime LC および一般的な LC システム
HPLC		4 μm : HPLC 性能の向上 – 最大圧力：600 bar – 適合システム：Agilent 1220 Infinity II LC

1 bar = 14.5 PSI

psi	1450	2900	4350	5800	7250	8700	10,150	11,600	13,050	14,500	15,950	17,400	18,850	20,300
bar	100	200	300	400	500	600	700	800	900	1000	1100	1200	1300	1400

カラムの最適な内径と長さ

フォーマット	コメント
カラム内径	従来のメソッドには 4.6 mm 4.6 mm より溶媒使用量が少ない場合は 3.0 mm 溶媒使用量が非常に少ない場合や MS アプリケーションには 2.1 mm
カラム長	高速分離には 30 ～ 100 mm の短いカラム 高分解能には 150 ～ 250 mm の長いカラム

メソッドを全多孔質カラムで開発した場合

InfinityLab Poroshell 結合相は従来の ZORBAX 結合相に対応しており、全多孔質粒子カラムから表面多孔性粒子カラムに簡単にメソッドを変更できます。

InfinityLab Poroshell 結合相	対応結合相
InfinityLab Poroshell 120 EC-C18	ZORBAX Eclipse Plus C18
InfinityLab Poroshell 120 EC-C8	ZORBAX Eclipse Plus EC-C8
InfinityLab Poroshell 120 Phenyl-Hexyl	ZORBAX Eclipse Plus Phenyl-Hexyl
InfinityLab Poroshell 120 SB-C18	ZORBAX StableBond SB-C18
InfinityLab Poroshell 120 SB-C8	ZORBAX StableBond SB-C8
InfinityLab Poroshell 120 Bonus-RP	ZORBAX Bonus-RP
InfinityLab Poroshell 120 SB-Aq	ZORBAX StableBond SB-Aq
InfinityLab Poroshell 120 EC-CN	ZORBAX Eclipse XDB-CN
InfinityLab Poroshell 120 HILIC	ZORBAX HILIC Plus



Agilent InfinityLab は、LC、カラム、消耗品から構成される最適化されたポートフォリオです。シームレスに組み合わせることで、あらゆるアプリケーション分野で最大の効率と性能を実現することができます。

InfinityLab Poroshell 120 カラムの詳細については、www.agilent.com/chem/poroshell:jp をご覧ください。